

2022年9月2日 第3399回例会

於： 横須賀商工会議所



<点鐘・開会> 12:30 前田 会長

<斉唱> 「君が代」「奉仕の理想」 ソングリーダー 佐久間博一 会員

<唱和> 「四つのテスト」

<ゲスト紹介> *地区会員増強委員会 委員長 岩澤 あゆみ 様
(茅ヶ崎ロータリークラブ)

*米山奨学生 王 冠 博 様

<ビジター紹介> *地区会員増強委員会 副委員長 関 根 貢 様 (葉山ロータリークラブ)
副委員長 黒 川 真 様 (藤沢湘南ロータリークラブ)
副委員長 木 村 隆 也 様 (小田原ロータリークラブ)
委 員 高 橋 正 宏 様 (藤沢東ロータリークラブ)
委 員 小 原 華 子 様 (本厚木ロータリークラブ)
委 員 吉 田 茂 司 様 (藤沢東ロータリークラブ)
委 員 中 田 隆 之 様 (藤沢湘南ロータリークラブ)
委 員 鈴 木 義 隆 様 (座間ロータリークラブ)

<会 長 報 告> *第2回理事役員会報告

- ・10月28日(金)～30日(日)2泊の親睦旅行を
10月29日(土)～30日(日)の1泊に変更します。
- ・ピンクリボンよこすか2022について
- ・奉仕の基金プロジェクトについて

*ガバナー事務所より

- ・米山学友主催 地球環境プロジェクト「クリーンキャンペーン」のお知らせ
9月25日(日) 集合時間：9時
場 所：庄治郎丸 (船宿) 平塚市千石河岸57-16
開催時間：9時30分から13時00分

<奨学金授与式> *米山奨学生 王 冠 博 様

<委員長報告> *雑誌委員会 小保内委員より ローターリーの友9月号

*出席委員会 加藤 博 委員より8月出席報告 8月分平均出席率 69.80%

	会員数	出席対象者数	出席数(ZOOM出席数)	欠席数	メイクアップ数	出席率
8月 5日	115名	104名	77名(10名)	27名	4名	77.88%
19日	115名	99名	49名(0名)	50名	6名	55.56%
26日	116名	104名	76名(8名)	28名	3名	75.98%

<幹事報告> *西ロータリークラブより週報のご案内

<出席報告> *出席委員会 加藤 博 委員より9月2日の出席報告

会 員 数	出席対象者数	出席数(ZOOM出席数)	欠 席 数	メイクアップ数	出 席 率
116名	105名	73名(5名)	32名	4名	71.43%

<ニコニコ報告>

- ・国際ロータリー第2780地区地区会員増強委員会 委員長 岩澤あゆみ様

本日はすばらしい横須賀ロータリークラブさんでの卓話の機会を頂きありがとうございます。本日は私たちもお勉強させて頂きたいと多くの委員会メンバーと参加です。ぜひよろしくお願ひします。

- ・三 役 国際ロータリー第2780地区地区会員増強委員長 岩澤あゆみ様本日の卓話宜しくお願ひします。また委員会皆様にもお越し頂き有難うございます。例会、例会後の横須賀をお楽しみ下さい。

- ・小山 颯、八 卷、比 護、勝 見、梁 井、小山 隼、石 田、椿、杉 浦、小林 (-)、
田 中、中村 備、 福 西、大 石、松本 剛、植 田、濱 田、小佐野、前 川、
上 林、高 橋、勝 間、小 沢、猿 丸、根 岸、田 邊、徳 永、齋藤 眞、Enora 各会員
国際ロータリー第2780地区地区会員増強委員長 岩澤あゆみ様、本日はお忙しい中
横須賀RCにお越しいただき有難うございます。本日の卓話大変楽しみにしております。
どうぞ宜しくお願いします。
- ・岡田 剛 会員 岩澤委員長、本日は卓話宜しくお願い致します。黒川副委員長、昨年は地区大会でお世
話になりました。鈴木義隆さんご無沙汰しておりました。委員会の皆様有難うございます。
- ・三 役 米山奨学生、王冠博様、ようこそお越しく下さいました。例会をお楽しみください。
- ・八 卷、佐久間、前 川、小保内、澤 田、野 坂、齋藤 眞 各会員
米山奨学生、王冠博様ようこそお越しく下さいました。本日の例会もお楽しみください。
- ・勝 見、児 玉、椿、福 西、濱 田、高 橋、小林 隼、田 邊、北 村、齋藤 眞、八 木 各会員
国際ロータリー第2780地区地区会員増強委員会委員長、副委員長、委員の皆様、よ
うこそ横須賀RCにお越しく下さり有難うございます。引き続き当クラブ会員増強活動
にご支援くださいますようお願い申し上げます。
- ・猿 丸、北 村、兼 城、加藤 剛、小林 (-)、前 田 各会員 誕生月祝いとして
- ・谷 会員 誕生月（8月）祝いとして
- ・江 口 会員 入会月祝いとして
- ・5番テーブル椿マスター、馬場サブマスター 8月26日、5番テーブルミーティング、三役・SAA
のご出席を頂き、又、中村正会員にもご参加頂き、無事に開催させて頂きました。有難
うございました。
- ・大野 颯、石 田、杉 浦、上 田、兼 城、小佐野 各会員 8月26日、5番テーブルミーティング
がホテルニューポート横須賀さんのサルスで開催されました。三役の皆様、SAAに
参加して頂きありがとうございます。長尾副会長美味しい料理とお酒をありがとうご
ざいました。椿マスター、馬場サブマスターお疲れ様でした。
- ・長 尾 会員 8月26日（金）、ホテルニューポートヨコスカ1階サルスにて5番テーブルミーティ
ングを開催いただきありがとうございます。
- ・中村 備 会員 好評放送中の「地モトに乾杯！居酒屋石ちゃん」、今回は歯科大の鹿島理事長と小山美智
恵さんをお迎えして収録しました。ご出演ありがとうございます。放送は11月です。
皆様お楽しみに！
- ・渡 邊、勝 見、岡田 剛、長谷川、加藤 剛、福 西、木 村、鈴木 豊、小 平、
藤 村、八 木、小保内、鹿 島、江 口、澤 田、白 井、齋藤 眞 各会員
三浦学苑軟式野球部、全国大会ベスト4、素晴らしい結果です。おめでとうございます。
これからも念願の全国制覇に向け頑張れ～！
- ・高 橋 会員 夏が終わりました。皆さんの応援で軟式ベスト4、硬式ベスト8、バレー、卓球、陸上、
ライフルがインターハイへ。ピンクリボンへは県優金賞の吹奏楽が出演させて頂きます。
- ・前 田 会長 ニコニコボックスは奉仕の基本プロジェクトの大切な資金源です。今日もニコニコBO
Xを愛して下さい。

<卓 話> 【 これからのクラブの未来をソウゾウ（創造・想像）しよう 】
～ 会員増強・会員維持のためのレシピ ～

地区会員増強委員会
委員長 岩澤 あゆみ 様

今年度、地区会員増強委員会委員長を務めております岩澤でございます。茅ヶ崎ロータリークラブ所属で、仕事は女性用の衣類等の販売をしています。地区内の大方のクラブが会員数も少なく、会員増強もままならない状況です。そういう中で、横須賀ロータリークラブは大勢の会員いるクラブです。皆さんの前で、私がどんなお話ができるのだろうか、私自身もこの卓話は勉強になりますので、お話をさせていただきます。

先ほどご紹介がありました、本年、RI初女性会長のジェニファー・ジョーンズ会長は「ロータリークラブはワクワクする場所で皆さんが何でもできると感じる場所である、そして大切なのは会員の心地よさと配慮をしていくことですよ」と言っております。

本日の私の卓話の中で、入会5年くらいの会員さんも、ベテラン会員さんたちも、改めて自分のクラブはどんな状況だろうか？少し定点観測をしていただければと思っております。まず横須賀ロータリークラブは、現在会員数115名、女性会員は14名です。平均年齢は62.64歳、平均在籍年数13年で、平均在籍年数は他のクラブさんに比べると少し短いです。長いところは23年というクラブがありました。また、平均年齢は68歳ぐらいのところが多く、若いところは58歳ぐらい、ちょうど横須賀ロータリークラブは中間ぐらいかなと思います。直近5年間の会員増減というデータが出ております。様々な要因があるかと思いますが、特に去年は物故会員の方も多かったのかな…というのが、この横須賀ロータリークラブの状況だと思います。これは地区内に限らずあらゆるクラブで言えるのですが、歴史が60年以上あるクラブになると、毎年、物故会員が増え続けているというところで、さらに会員数を減らしているというクラブも増えています。直近の年間の年齢層を色グラフにしていますが、一番右端が、現在というところ。一番小さな山のグラフがだんだん大きくなってきています。これは30代の会員数です。ここ最近の会員さんは、若い会員さんも増えているのかな、という状況も見えます。2020-21年度、創立70周年だったと思いますが、元岡田会長に先日、大和ロータリークラブから「是非岡田会長のお話を聴きたい」という依頼がありまして、地区会員増強委員会の卓話の依頼に対して、元岡田会長に行っていました。

改めて、横須賀ロータリークラブの歴史を振り返ると、創立が昭和26年6月29日、この日はビートルズが1966年来日した同日です。年会費が18万円で、他クラブさんの平均は、24万円ぐらいのところが多いです。18万円ぐらいに抑え、工夫して運営をされているので新会員さんにとっても入りやすいクラブになっていると思います。そして何よりこのクラブさんには小沢大先輩がいらっしゃいます。私は今日、「小沢大先輩は欠席だから、岩澤さん、緊張しないでね」と言われたんですが、なんと、本日、ご出席いただいておりまして、さっきから緊張で汗が止まらない状況です。世界中のロータリアンから見て、小沢会員は神様みたいな存在でございまして、小沢会員がいらっしゃる横須賀ロータリーは知らない人はいないんじゃないかというクラブだと思います。私は何が言いたいかというと、沢山の方たちが憧れているクラブなんだぞ！ということです。そして、その背中を追いかけていたいと思っている世界中のロータリアンがたくさんいらっしゃいます。そのクラブに皆さんは属されていることは誇れると思います。

前田会長は、奉仕を通じて親睦と友情を深めて、さらに奉仕を行っていききたいということを言っています。また、ロータリーの心に共感する仲間、いわゆる同じ志を持つ人たちを増やしていきたい。誰でもいい訳ではないと思います。同じ志を持てる方を増やしていきたいということを言われてます。「ピンクリボンよこすか2022」、また「奉仕の資金コンペティション」、出席率100パーセントを目指そうという立春の例会の企画をされている。奉仕そして親睦、色々なことを活発に行いながらクラブの活性化を図っていききたいということかと思えます。横須賀ロータリークラブの、新しい試みと思うのが、名札にQRコードをつけて出席率、出席状況を確認する。これは私が知る限りこのクラブだけです。非常に憧れるクラブとして、運営面でもリーディングをしているクラブがある、というのは、とても大切なことだと思えます。また、皆さんが様々な事業にしっかり取り組まれているという印象です。また、これらをホームページで発信しているのが



素晴らしいなと思います。そして70周年の時に、「私たちは地域社会や世界が変化する中、大切にしたいことを感じ取り、多くの人々と出会い、奉仕の輪を広げ、豊かな魅力ある社会を育てる。」という中期ビジョンを作られています。横須賀ロータリークラブが、改めてどんなクラブだろうか、そして今年、改めてどんなことを前田会長はしようと思っているのだろうかというのを皆さんと確認したところです。本日のポイントで、今後、引き続き多くの仲間を増やすためにはどんなことができるか、そして増強も大事ですけれども、やはり維持がとても大事です。先ほどの直近5年間を振り返った時に、原因は色々あるにせよ、会員維持をしていくということは、クラブを大きくすることに繋がります。そして3番目は、このクラブでしか話さないだろうと思うのですが、これまでもこれからも誇りある横須賀ロータリークラブというところでお話をさせていただきたいと思います。1点目のより多くの会員さん、これからも増やしていくためにということで、前田会長からのご要望もあったオープン例会についてご紹介をしたいと思います。オープン例会というのは、難しく、特別なことをやりましょうということではないです。こういった例会にゲストの方をお招きするというのもいいですし、あるいは奉仕活動にお客様を多くお招きする。例えばピンクリボンプロジェクトがあります。ピンクリボンプロジェクトに、会員増強クラブ委員会の方々が一人につき1人ゲストを連れてくる。例えば10人なら10人ゲストを連れてきて一緒に奉仕をやっていただく。そうすることで、活動への理解と共感が生まれた方が入ってくることができるということです。ゴルフとか、旅行とか、各クラブには同好会があると思うのですが、そういった同好会の大会をオープンな形で、会員増強に結び付けてはどうでしょうかという1つの手法のご紹介になります。こちらは2580地区が昨年度トライをした政策ですが、1クラブ平均2.5名入会をしましたという実績がある方法です。オープン例会を成功に導くにはどうことができるかということで、具体的な内容につきましては小林委員長に資料をお渡ししておきますので、参考にしてください。例えば過去勧誘したけれども入会に至らなかった人にお声がけするとか、あるいは辞められた会員さんとかにも声をかけてみる。要はきっかけだと思います。今日のような例会に1回辞めてしまった会員に声をかけるって、なかなかハードルが高いと思います。例えばゴルフコンペだったり、あるいはピンクリボンよこすか2022のキャンペーンのような奉仕事業だと声をかけやすいかもしれないということで、新たなゲスト候補者を掘り起こしできるのではないのでしょうか。紹介者だけに任せず、皆さんでお迎えしましょう。名刺交換の時間を取ることも必要です。1番最後10番目に書いてありますフォローです。お招きしても、「もし良かったらロータリーの仲間に入って下さい」というだけで終わってしまうケースが多いです。是非、お礼状を送付したり、オープン例会は何回か開催をして複数回誘うという形が、かなり効果があると聞いています。是非、参考にさせていただいて、奉仕事業、そして親睦事業を企画し、オープンにさせていただくと、会員増強につながると思います。そして「会員増強と会員維持は車で例えると両輪だ！」ということですが、ちょっと前のデータです。2017年に全国のクラブにアンケートをとった際、「クラブの課題はなんですか？」という中の3つ目が、会員に対する研修が不足しているという意見がありました。そして2019年の同じアンケートでは、クラブ主催での新会員のセミナーや現会員の勉強会は、3割以下でしか実施がされてない状況でした。そしてこの数年間は、コロナ禍ということで、例会も出来なかつたり、奉仕事業が減つてしまつたり、新会員が入つても、なかなか直に会ったことがないみたいな世界だったと思います。ですので、このタイミングを今からの1年、2年っていうのはすごく大切に、この5年ぐらいで入会した会員さんたちにもしっかりと色々な経験を積んでいただいて、どういう風にその方たちに楽しんでいっていただいて、仲間を増やしてもらうことが大事だなと思います。

新会員のフォローをしていく上では、結局その方々が何を以てロータリーに入ってよかったと思っているかということを理解していないと、的外れになるわけです。これは地区の増強委員会で行った新会員の集いのアンケートで、あなたがロータリーに入って良かったのはなんですか、というところを聞いた声を抜粋したのですが、成長できるとか、尊敬できる先輩たちに会えるとか、自分の居場所ができたとか、自分を必要としてもらえるということで、新会員さんはロータリーに入ってよかったなと感じられています。裏を返せば、こういう気持ちにさせていくことができれば、この会員を維持していくことができるし、やがてはクラブのリーダーになってくれるだろうと思います。会員増強の鍵は若手の活躍だと思います。先日も地区の方で、各グループの新会員さんをインタビューさせていただいたり、あるいは地区米山委員会と合同で梅吉記念会館の訪問をしたりとか、親睦会をグループ別に行うことを初めて、地区の会員増強委員会でやりました。新会員さんをフォローしようということでやったんですが、第1グループには沢山のご協力をいただきました。そして、今年第1回は先日、石田さんにご出演をいただきました。YouTubeに上がっております。

このYouTubeは、ガバナー月信9月号にもQRコードが載ってますので、ぜひ皆さんに見ていただきたいと思います。

最後に誇りあるクラブ、そのためには何が必要かというところのお話を最後にします。先ほど中期ビジョンを紹介させていただきました。横須賀ロータリークラブは先にビジョンを立ち上げています。大事なのは、新しい会員さんもいる、今そして3桁の会員さんがいるクラブとして、みんなで同じ方向に向かって動こうと思ったら、そこに対する行動目標とか行動指針というのすごく大事になります。それを作っていくためには何が必要かという、会員さん同士の考えてることを共有し合っていくことが大事だと思います。このビジョンを噛み砕いていただいて、地域社会や世界が変化する中、大切にしたいことを感じ、大切にしたいことを、皆さんそれぞれにとって大切にしたいことは何なの。あるいは多くの人々との出会い、これはどういう人たち、多様な人であるけれども、どういう人たちとこれからこう出会っていきたいと思っているのとか、奉仕の輪を広げるんだったら、どんな奉仕を会員さん一人ひとりがやりたいと考えているのかとか、豊かな魅力ある社会を育てよう豊かな魅力ある社会ってなんなの、これをぜひ皆さんでお話をしていながら、行動指針や行動目標ができると、クラブみんなが同じ方向に行けると思います。このクラブは、情報集会を活発に行って、色々な会員さんの声をお互いに知ろうという取り組みはされていると思いますが、会員さん一人ひとりの満足度を上げていくクラブ運営というものをさらに大切にされていて欲しいと思います。そして、何よりも憧れ続けられるクラブであり続けるというところは、すごく大変だろうと思うのですが、それも素晴らしいことだとも思います。

私の個人的なお話ですが、私の祖父は50年茅ヶ崎ロータリーの会員だったんです。祖父が亡くなった翌日に入会いたしました。私は0歳からロータリーの家族例会に行っていました。祖父は生活全てがロータリアンだったなと思います。そういう人が近くにいる自分が育ったことは、すごくありがたかったなと思っていて、特に「手に手つないで」が大好きでした。私が会員になって初めて「手に手つないで」を会員として歌った時、もう涙がボロボロ出てきました。そして会長になった時もスローガンが「手に手つないで」で、毎回の例会で歌う時も、テーブルごとに手を繋いで歌いました。そういう風に、背中から見てもわかるロータリアンみたいな方がこのロータリーにはたくさんいらっしゃると思います。そういうクラブさんの中で、皆さん、会員さん一人ひとりが、ロータリアンとして、人として成長続けられるという土壌があるというのは、すごく素晴らしいことだと思います。これをぜひこの誇りあるクラブを維持し続ける、あるいはさらに発展させ続けるのは今居る会員、そしてこれから入ってくる会員だと思います。そういった誇りあるクラブ、これまで培ってきたそういった歴史をぜひ検証していただいて、ここ居るベテラン会員さん、私も含めて多くのロータリアンをまた育てて頂きたいと思います。これが1番、このクラブさんに私が言えるメッセージかなと思います。「DEI」とか「数字でみるロータリー」の資料は付けていますので、こちらは小林委員長に託したいと思います。会員増強委員会として、クラブの皆様にご覧いただきいただけたらなと思います。以上をもちまして、卓話とさせていただきます。

<閉会・点鐘> 13:30 前田 会長

週報担当 山田 哲也